

HAPPY 1ST BIRTHDAY!

平成27年12月生まれのお子さんたち

1歳児健康相談の時に、お誕生会を開きました。保育所に通う5歳児さん手作りのカバンと、町からの絵本とお誕生カードをプレゼント！
今後の健やかな成長をお祈りいたします。



1月6日(金) 1歳児健康相談 保健センターにて

健診に行きましょう♪

健診は、お子さんの成長を確認するために大事なことです。保護者の皆さまに関心をもっていただくために1歳児相談でお誕生会を開いています。今後も保護者の皆さまにより一層の関心をもっていただくことを目的として写真を掲載します。

●子どもの健診・健康相談

◆4ヶ月児健診	2/24(金)	13:30~	広保保	(H28.7月生)
◆6ヶ月児相談	2/1(水)	13:30~	保保	(H28.8月生)
	3/1(水)	13:30~	保保	(H28.8月生)
◆10ヶ月児健診	2/10(金)	13:00~	保保	(H28.1月生)
◆1歳児相談	2/2(木)	9:30~	保保	(H28.2月生)
	3/3(金)	9:30~	保保	(H28.2月生)
◆2歳児相談	2/20(月)	9:30~	保保	
◆3歳半健診	2/27(月)	13:00~	保保	
◆乳幼児健康相談	2/1(水)	9:00~11:30	保保	

保 役場1階保健センター
広 広川町保健福祉センター

みんな一緒に《おそびひろば》へ
～地域子育て支援センター～
10:00～11:15
参加無料

《“すくすくひろば”の日程》

- 田保育所 2月 3日(金) おにはそとー ふくはうちー!
- 武者越保育所 2月 8日(水) お部屋探検♪
- 向島保育所 2月 10日(金) ふれあいあそび♪

《“なかよしひろば”の日程》

- 親子サロン室
2月 9日(木) 親子リトミック
2月23日(木) 絵本の読み聞かせ

《“ひまわりひろば”の日程》

- ひまわり保育園
2月27日(月) からべうた・ふれあいあそび
(1歳児さんと)

◆電話・来訪相談ご利用ください
☎ 63-6066
(月～金曜日 10:00～15:00)
受け付けています

◆親子サロンへ遊びに来てね
(月～金曜日 10:00～15:00)
場所…向島保育所2階
お問い合わせ…向島保育所 (☎ 63-4153)
子育て支援センター (☎ 63-6066)

保育所のお友だちも楽しみに待っています
※内容は変更することもあります

2月 おいでよ、子育てサークルへ 《おひなさまを作ろう♪》

- 15日(水) 吉川子育てサークル
10:00～吉川公民館
- 16日(木) ピンポンパン (田子育てサークル)
10:00～田区民センター
- 17日(金) エンゼルちゃん(湯浅子育てサークル)
10:00～いきいきふれあい館

3月 すくすくひろばの日程

◎3園合同お楽しみ会

※今回は申込みが必要です

- ・日時 3月9日(木) 10:00～
- ・場所 総合センター2F 集会所
- ・申込メ切 3月3日(金)
- ・申込先 子育て支援センター
(☎ 63-6066)



保健師メッセージ

NO.205

乳幼児の事故 ～手当てと予防～



前号まで、子どもの事故について掲載してきましたが、今回は事故が起こったときの手当てと事故の予防についてご紹介します。

やけど

やけどが起こり、やけどの範囲が小さい場合は直ちに冷やしてください。洗面器やバケツに水道水を流したまま、やけどをした部分を浸します。直接流水が当たらないように10～15分くらい冷やします。顔や胴体などの場合は水にぬらしたタオルや保冷剤をくるんだタオルを当てて冷やします。

やけどの範囲が子どもの手のひら以上あれば、必ず医療機関を受診しましょう。また、関節や顔のやけども受診しましょう。

広い範囲のやけどの場合は低体温になってしまうので、積極的に冷やせずにすぐ救急車を呼びましょう。

誤飲

【たばこ】

たばこには嘔吐を促す成分が入っているので、吐き出すことが多いのですが、水に溶けるのでお茶やジュースと一緒に飲んでしまうと危険性が高まります。まず、口の中にたばこが残っていないか、どのくらい食べてしまったか、吐いた場合、たばこの葉がまぎっているか確認して病院を受診しましょう。

【ピアス】

吐かせたり水等は飲ませずに、すぐに受診してください。

*事故が起ったら・・・

子どもの様子を観察して、いつもと様子が違う・ぼーっとしている・元気がない・顔色が悪い等、心配なときは医療機関を受診することをお勧めします。

*事故の予防

子どもの事故には発達に合った特徴があることを知っておきましょう。0歳児は大人用ベッドからの転落が多く、1～2歳児は歩行により行動範囲が広がるため階段からの転落事故や自転車での転倒事故、電気ポットのお湯をかがぶってしまうやけどの事故も増えてきます。

・大人用ベッドやソファからの転落だけでなく、ベッドと壁の間に挟まれることもあります。大人用ベッドやソファに寝かせたまま放置しないようにしましょう。
・ベビーベッドの柵は常に上げ

ておきましょう。
・子どもの身長1.5倍以上の高さに子どもを置かないようにしましょう。
・階段には転落防止の柵をつけましょう。
・床から1m以下の高さ(子ども)の手が届く範囲には口に
・入る物、倒れそうな物を置かないようにしましょう。
・戸棚の扉や引き出しが開かないようにしましょう。
・ペット用品を子どもの手の届く範囲に置かないようにしましょう。

～電話相談の窓口～

かかりつけの医療機関
小児救急電話相談事業 #8000
中毒110番 一般専用電話
大阪：072-727-2499
(24時間対応 年中無休)
———
タボコ専用回線
072-726-9922
(24時間対応 年中無休 無料)

子どもの入浴中は目を離さないようにしましょう。
・子どもが小さいうちは浴槽に
・残り湯をしないようにしましょう。